

LANCER
GSR
Evolution II



またも、最強へと進化をとげた。
ランサーGSRエボリューションII、誕生。

エボリューション。それは進化を続けること。
あらゆる面で妥協が許されないWRC(世界ラリー選手権)を照準にした最強のスポーツセダンが、
今、さらに高い限界をめざして、進化をとげた。ランサーGSRエボリューションII。
三菱の、ラリーへの挑戦から得た豊富な経験とノウハウ、
そしてWRC最新の走行データをフィードバック
最高出力260PSの達成、サスペンションやブレーキの強化、
より充実したエアロ装備の装着などにより、運動性、操縦性、安全性を向上。
さらに最強の走りへと到達した。
「走る、曲がる、止まる」というクルマ本来の性能を極限まで鍛え上げ、
理想のスポーツマシンをめざした。新しいセダン。未体験の走りがそこにある。





■PHOTO: GSR Evolution II ■BODY COLOR: クイーンズシルバー

ラリーを実験の場として、このクルマはさらに最強のマシンとなった。

ラリーは常にクルマの限界が試されるフィールドだ。それゆえに「走る、曲がる、止まる」というクルマの基本性能を磨く実験の場でもある。そして、この厳しい条件下で得られたノウハウと技術のすべてをフィードバックさせることで、エボリューションIIの基本性能はよりハイレベルなものになった。とくにコーナーでのコントロール性がすばらしい。これは市販車開発エンジニアがワークスチームの一員としても参加する三菱だからこそ、もたらすことのできた成果だ。



篠塚建次郎 WRC三菱ワークスチームドライバー 三菱自動車工業株式会社海外本部海外企画部長付



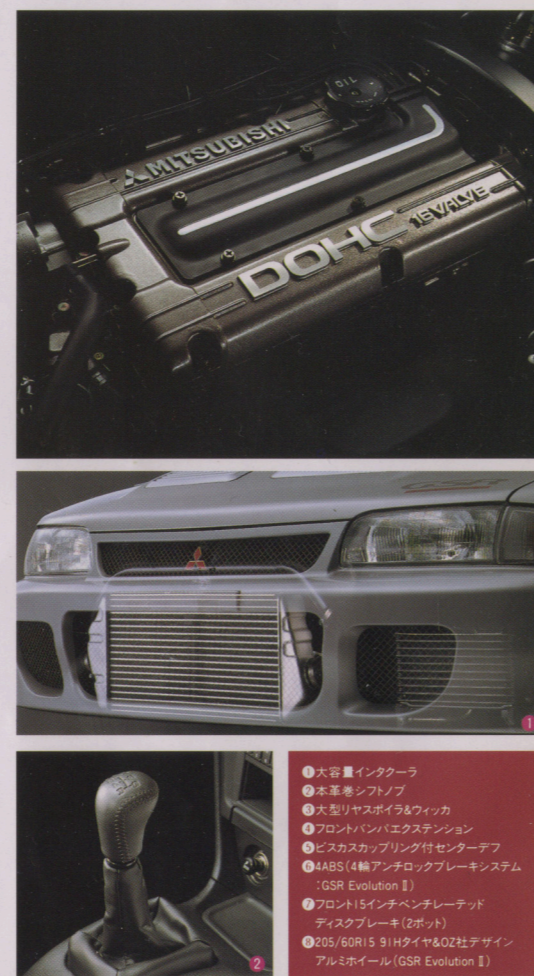
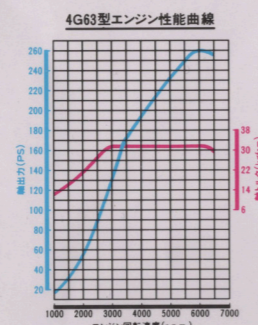
■PHOTO: グループAラリー車のため、一部仕様が異なります。

260PSを、思いのままに操る。かつてない運動バランスが生む、スポーツの快感。

パワーユニット、260PSへの進化。

さらなる進化をとげた2000DOHC16バルブ・インタークーラターボエンジン パワーソースは、比類ないパワーを発揮する2000DOHC16バルブ・インタークーラターボエンジン。数多くのラリーで活躍した4G63型エンジンをベースに徹底したチューニングでリファイン。圧縮比アップによる低速トルクの向上に加えて、ピストン、コンロッドの軽量化、運動系のフリクションロス低減など、基本から見直して高出力化を図った。また、三菱独自の圧力検出型カルマン渦式エアフローセンサ、コンピュータが常に燃料噴射を最適に制御する電子制御燃料噴射システム（ECIマルチ）、電子点火制御システム、ローラロックアーム、オートラッシュアジャスタなど、多岐にわたる最先端のエンジンテクノロジーを投入している。そしてこの優れたパワーユニットは、エボリューションIIでさらに進化した。出力アップのために、マフラーの排圧を低減し、同時に過給圧を増大。また吸気バルブと排気バルブのリフト量を大きくし、バルブ開口面積を拡大するなどして、最高出力260PS/6000rpmとその動力性能をさらに更新したのである。しかも3000回転で31.5kg-mの最大トルクを発生し、圧倒的な加速性能を発揮する。一方、高出力化に対応するために、耐久信頼性も追求。熱排出性を高めるボンネット上の大型エアアウトレットや、エンジン冷却性に優れた空冷式

オイルクーラの採用に加えて、新たにピストン形状の改良、ターボチャージャーの材質向上などを実施して、過酷な使用への万全な耐久信頼性を獲得している。**大容量インタークーラ** ターボチャージャーによって圧縮・高熱化した吸気を冷却して充填効率を上げ、過給効率を高めるインタークーラ。その冷却能力が、エンジン高出力化の鍵を握っている。このため470mm×256mm×65mmという大容量として放熱量を増大。しかもインナーフィンを細かく最適に配列して、さらに冷却効率を向上した。そのうえ、外熱を吸収しにくいシルバー色として車体先端に優先設置するなど、さらに空冷性能を高めている。**クロスレシオ・ミッション** 常に俊敏な加速性を発揮させるために、鍛え上げられたミッション。エボリューションIIでは、第1・2速のギア比をローギアード化して、エンジン出力特性に最適な第2・3・4速クロスレシオを設定し、全域で胸のすく加速性を獲得した。また、第2速に加え第3・4速にもダブルコンシンクロを採用。ドライバーの操作力を大きく減らし、クイックなシフトを可能としている。一方クラッチディスクには、耐磨耗性に優れたフェーシング材を採用。クラッチカバーも剛性を高めて、耐久性と操作性を向上させた。またシフトノブには手になじみのよい本革巻を採用している。



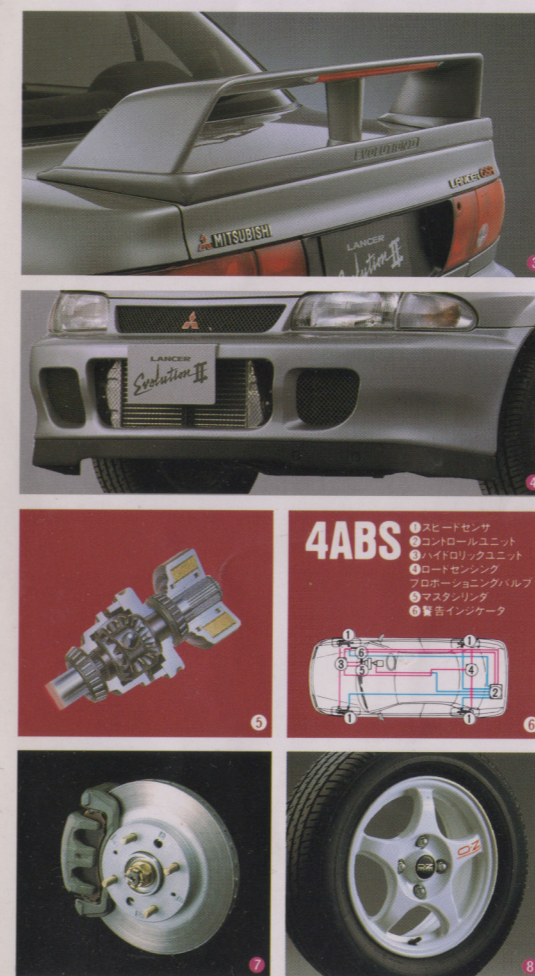
- ① 大容量インタークーラ
- ② 本革巻シフトノブ
- ③ 大型リヤスポイラ&ウィッカ
- ④ フロントバンパースタビライザ
- ⑤ ビスカスカップリング付センターデフ
- ⑥ 4ABS (4輪アンチロックブレーキシステム)
- ⑦ GSR Evolution II
- ⑧ フロント15インチベンチレーテッドディスクブレーキ (2ポット)
- ⑨ 205/60R15 91Hタイヤ&OZ社デザインアルミホイール (GSR Evolution II)

※エンジン出力表示は「ネット値」。

フットワーク、自在への進化。

軽量高剛性&空力向上ボディ 軽量でありながら剛性が高いランサーのボディをさらに補強して、ねじり剛性を20%アップ。これにより高い操縦安定性と耐久性を獲得。しかもアルミ製フードで約5kgの軽量化を達成した。さらに大型のフロントバンパースタビライザをはじめとして、設定角度を5°アップして整流効果をいちだんと高めた大型リヤスポイラ、新採用のリヤウィッカなどのエアロパーツを装着。フロント、リヤともに揚力を大幅に低減した。これにより操縦安定性をひときり向上させている。**サスペンション** 新たにトレッドを前1465mm・後1470mmに、ホイールベースは2510mmに拡大し、高速直進性と機動性の優れたバランスを実現した。そのうえでサスペンションは、フロント、リヤともに妥協なく性能をつきつめ、パワフルな走りになじみやすい仕上がりとなっている。まず、フロントには確かな操縦安定性を持つマクファーソンストラット式独立懸架を採用。細部まで強化を施し、パワーに合わせた高い剛性を確保したうえで、ストラット減衰力やバネ定数を最適化。高度な操縦性を実現した。しかも新たに、鍛造製ロアアームの採用で強度を増大。また、フロントスタビライザの取り付け位置の変更などにより、さらに操縦性を向上させている。またリヤには、車体の前後・左右に配置した数本のアームの相互作用により理想的なタイヤの動きを実現するマルチリンク式独立懸架を採用。各アームのブッシュのうち6ヶ所にピロボールを採用してステア剛性をアップしている。それに加えて、新たにクロスメンバの改良やアーム類の剛性アップなどを施す

ことにより、旋回限界性能、操舵応答性能を大きく向上させた。これによりコーナーでの理想的なコントロール性を獲得している。**VCU&センターデフ方式フルタイム4WD** センターデフとVCU (ビスカスカップリング) を組み合わせ、あらゆる走行状況や路面状態のもとで、前・後輪への駆動トルク配分を最適に制御するフルタイム4WDを採用。また、ホイールの空転を防ぎ、エンジンの回転を確実に路面に伝える機械式リミテッドスリップデフ (LSD) を新採用。ピニオンシャフトとプレッシャーリングの形状に工夫を凝らし、減速側の差動制限を弱めた1.5WAY式として、コーナリング時の回頭性を高め、さらに4ABSともベストマッチする。**4ABS&4輪ディスクブレーキ** フロントは2ポットキャリパー・15インチベンチレーテッドディスクブレーキを、リヤは14インチディスクブレーキを採用。マスタバックも7+8インチのタンデムとし、高い制動力を発揮する。しかもフロントブレーキは、新たにディスク面の精度を向上し、ブレーキパッドに耐フェード性、高速制動性に優れた材質を採用。速く確実な制動力を発揮するとともに、耐久性と信頼性も大きく向上。また4ABS (4輪アンチロックブレーキシステム/GSR Evolution II) を搭載。同一サイド・前後輪セレクトローの2チャンネル制御により、旋回中や濡れた路面でのブレーキングでもタイヤロックを防ぎ、安定した車体姿勢を確保する。**205/60R15タイヤ&OZ社デザインアルミホイール** 大パワーを確実に路面に伝えるために205/60R15タイヤを装着。またイタリアOZ社デザインアルミホイール (GSR Evolution II) を採用した。



- ① ステアセンサ
- ② コントロールユニット
- ③ ハイドロリックユニット
- ④ ロードセンシング
- ⑤ フロントベンチレーテッドディスク
- ⑥ マスタバック
- ⑦ 4ABS (4輪アンチロックブレーキシステム)
- ⑧ 4輪ディスクブレーキ



PHOTO: GSR Evolution II

GSR Evolution II 主要装備 ●モモ社製3本スポーク本革巻ステアリングホイール ●パワーステアリング ●チルトステアリング ●本革巻シフトノブ ●AM/FM電子同調ラジオ付フルロジックカセット&6スピーカー ●FMダイバシティアンテナ(モータンテナ+リヤガラスアンテナ) ●フルオートエアコン ●フットレスト ●電動格納式リモコンアミラー(カラー)



PHOTO: GSR Evolution II

●レカロ社製フルバケットタイプシート ●一体型リヤシートヒーター ●リヤシートセンターアームレスト ●成型ドアトリム(ソアベール生地貼り) ●3点式ELR付シートベルト(フロント&リヤ2) ●セントドアロック ●キーレスエントリーシステム ●大型フロアコンソール ●リヤヒーターダクト ●ブロンズガラス ●ワンタッチ式パワーウィンド

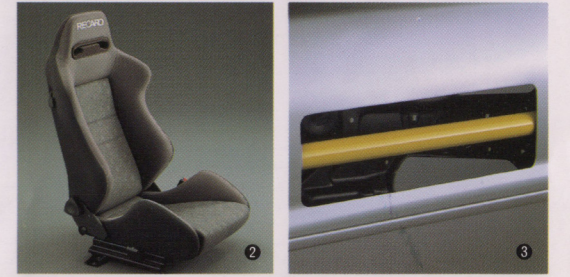
進化した走りは、高度な安全性と快適性に支えられる。

セーフティ、熟成への進化。

安全性を高めた基本性能 ランサーの優れた基本性能は高い安全性にも貢献。取りまわしのラクなコンパクトなサイズ、高剛性ボディ、良好な視界など、全身で高めた安全性が走りを支えている。
アクティブセーフティ ドライバーのコントロールしにくい状況を極力カバーするアクティブセーフティ。操作性にすぐれた Cockpit 設計に加え、三菱独自のオールホイールコントロール理念にもとづくサスペンション、フルタイム 4WD、4ABS など、高水準の安全技術を導入。また LED ハイマウントストップランプや新採用のリヤフォグランプ (GSR Evolution II) で後続車からの被視認性を高めた。
パッシブセーフティ 万が一の場合のダメージを最小限にいとめるパッシブセーフティ。衝撃吸収性に優れたボディ構造と、補強されたキャビン構造で室内を衝撃から保護。サイドドアビームにより、横方向からの衝撃にも強固なガード能力を発揮する。同時に、前・後席ともに3点式 ELR 付シートベルトで乗員をしっかりとホールド。また、横転などの場合に燃料の流出を防ぐロールオーバーバルブや、火災などの二次災害を未然に防止するために室内に難燃化材料や不燃素材をふんだんに使用している。

居住性、スポーティへの進化。

スポーツ性を高めたレカロ社製シート レカロ社製フルバケットシート (GSR Evolution II) を採用。シヨルダ部、クッションサイド部をホールド性の高い形状とし、ヘッドレストも一体化。サイドホールド部には滑りの少ない独自の人工皮革ソアベールを採用した。
モモ社製3本スポーク本革巻ステアリングホイール 小径・太グリップでクイックな操作性を実現した、イタリアの名門モモ社製3本スポーク本革巻ステアリングホイールを採用。また新たにステアリングギア比を改良しクイックさを高めるとともに、パワーステアリングのポンプも大容量とし、操縦性を向上させている。
フルオートエアコン&AM/FM電子同調ラジオ付フルロジックカセット 室温をはじめ風量や風向を自動制御するフルオートエアコン、新たにAMステレオ放送に対応する迫力あるサウンドのAM/FM電子同調ラジオ付フルロジックカセット、常に良好な受信状態を保つFMダイバシティアンテナを採用 (GSR Evolution II)。
キーレスエントリーシステムなどの快適装備 電波式のキーレスエントリーシステムや、電動格納式リモコンアミラー、ワンタッチ式パワーウィンドなど、便利で快適な装備も充実 (GSR Evolution II)。



●リヤフォグランプ (GSR Evolution II) ●フルバケットタイプレカロ社製シート (GSR Evolution II) ●サイドドアビーム ●モモ社製3本スポーク本革巻ステアリングホイール ●フルオートエアコン (GSR Evolution II) ●AM/FM電子同調ラジオ付フルロジックカセット&6スピーカー (GSR Evolution II)

GSR Evolution II

- FULLTIME 4WD
- 2000DOHC 16VALVE INTERCOOLER TURBO
- クロスレシオ5速マニュアル
- パワーウェイトレシオ: 4.81kg/PS



■BODY COLOR: クイーンズシルバー



■BODY COLOR: モナコレッド

パワーウェイトレシオ4.54kg/PS。 コンペティションのために鍛えあげたマシン。

基本メカニズムやスペックをGSRエボリューションIIとほぼ同じくしながら、車両重量を1180kgまでシェイプアップ。パワーウェイトレシオ4.54kgを達成。コンペティションのために鍛え上げた、クルマである。

RS Evolution II

- (注文生産車)
- FULLTIME 4WD
 - 2000DOHC 16VALVE INTERCOOLER TURBO
 - クロスレシオ5速マニュアル
 - パワーウェイトレシオ: 4.54kg/PS



■BODY COLOR: スコーティアホワイト



*RSエボリューションIIは、あくまで競技用ベース車両として生産しているため、遮音材などを大幅に削減。車内騒音・振動などは一般車に比べて劣りますので、あらかじめご了承ください。

EQUIPMENT

●主要装備

● 標準装備 ○ メーカーオプション

車種	GSR Evolution II	RS Evolution II
■エクステリア		
大型エアアウトレット付専用アルミフード	●	●
グリル一体型専用カラーバンパ	●	●
大型フロントバンパエクステンション	●	●
サイドエアダム	●	●
カラーサイドプロテクトモール	●	●
カラードハンドル	●	●
LEDハイマウントストップランプ付大型リヤスポイラ	●	●
リヤウィッカ	●	●
ハロゲンヘッドランプ	●	●
リヤフォグラブ	●	●
ブロンズガラス	●	●
熱線プリントリヤガラス	●	●
フロント開けっすワイパ(ミスト付)	●可変式	●
フロントワイパフィン(運転席側)	●	●
リヤ開けっすワイパ&ウォッシャー	●	○※4
電動格納式リモコンドアミラー(カラー)	●	●
ドアサッシュブラックアウト ※1	●	●
デュアルマフフラッタ	●	●
■シート仕様		
レカロ社製フルバケットシート(ソアベール+ファブリックシート生地)	●	●
ハイバックシート(ビニールシート生地)	●	●
一体型リヤシートピロー	●	●
リヤシートセンターアームレスト	●	●
■計器盤まわり		
モモ社製3本スポーク本革巻ステアリングホイール	●	●
本革巻シフトノブ	●	●
メータ透過照明	●	●
タコメータ	●	●
燃料残量警告灯	●	●
キーリングダイミネーション	●	●
AM/FM電子同調ラジオ付フルジックカセット&6スピーカー	●	●
FMダイバシアンテナ(モータアンテナ+リヤガラスアンテナ)	●	●
オーディオフィッティングキット(4スピーカー用) ※2	●	●
デジタル時計	●	●
フルオートエアコン(新冷媒/プッシュ式コントロールパネル)	●	●
リヤヒータダクト	●	●
ダイヤル式ヒータコントロールパネル	●	●
■インテリア		
成型ドアトリム(ソアベール生地貼り)	●	●
トランクルームトリム	●	●
フロントドアポケット(両側)	●	●
サングラスポケット	●	●
カップホルダ	●	●
シガライタ(リング照明付)	●	●
フロアコンソール	●大型	●
防眩式ルームミラー	●	●
助手席パニティミラー	●	●
フットレスト	●	●
トランクルームランプ	●	●
■安全関連装備		
サイドエアビーム	●	●
ハイマウントストップランプ(LED式)	●	●
トワイライトランプ	●	●
フロント3点式ELR付シートベルト	●	●
リヤ3点式ELR付シートベルト×2・中央2点式シートベルト	●	●
アジャスタブルシートベルトアンカ(前席)	●	●
難燃性シート生地&内装素材	●	●
シートベルト非装着ウォーニング	●	●
キー抜き忘れ防止ブザー	●	●
チャイルドブルーフ	●	●
4ABS(4輪アンチロックブレーキシステム)	●	●
フロント15インチベンチレーテッドディスクブレーキ(2ポット)	●	●
リヤ14インチソリッドディスクブレーキ	●	●
2重アクセルリターンズプリング	●	●
ロールオーバーババル	●	●
樹脂製ねじ込み式フューエルキャップ	●	●
■機能装備		
大容量インタークーラ	●	●
パワーステアリング	●	●
チルトステアリング	●	●
7タッチ式パワーウインド	●	●
セントラルロック	●	●
キーレスエントリーシステム(電波式)	●	●
7+8インチタナダムマスタバック	●	●
リヤ1.5WAY機械式リミテッドスリッパデフ	●	●
205/60R15 91Hタイヤ	●	●
OZ社デザイン15インチアルミホイール	●	○
フロント&リヤスタビライザ	●	○
フューエルリッドオープン&トランクリッドオープン	●	○
寒冷地仕様	○	○
フッ素樹脂塗装 ※3	○	○
電動チルト&スライド式サンルーフ	○	○
シビエ製白色フォグラブ	○	○※4

※1:ビレネーブラックのボディカラー車は除く。※2:オーディオ装着のための、アンテナ、ハーネス、ブラケットのキットです。※3:スクーティアホワイト、モノコレッドを除く。※4:リヤ開けっすワイパとシビエ製白色フォグラブのセットオプションとなります。
●数アイテムの組み合わせメーカーオプションは、ご注文によっては応じきれない場合があります。詳しくは営業マンにお問い合わせください。

SPECIFICATIONS

●主要諸元

車名・型式	三菱・E-CE9A	
	SNGF	SNDF
車種	FULLTIME 4WD	
	GSR Evolution II	RS Evolution II
	2000 DOHC 16VALVE ECI-MULTI INTERCOOLER TURBO	
	5M/T	
■寸法・重量		
全長 (mm)	4310	
全幅 (mm)	1695	
全高 (mm)	1420	
ホイールベース (mm)	2510	
トレッド・前 (mm)	1465	
トレッド・後 (mm)	1470	
室内長 (mm)	1805	
室内幅 (mm)	1415	1400
室内高 (mm)	1160 ※5	
最低地上高 (mm)	175	
車両重量 (kg)	1250	1180
乗車定員 (名)	5	
車両総重量 (kg)	1525	1455

■性能		
最小回転半径 (m)	5.5	
10・15モード燃料消費率 (km/ℓ)	10.2 ※8	
(運輸省審査値) ※6		
60km/h時燃料消費率 (km/ℓ)	17.4	
(運輸省届出値)		

■エンジン		
型式	4G63・ターボ	
弁機構・気筒数	DOHC(16V)・直列4気筒	
内径×行程 (mm)	85.0×88.0	
総排気量 (cc)	1997	
圧縮比	8.5	
最高出力 (PS/rpm) ※7	260/6000	
最大トルク (kg-m/rpm)	31.5/3000	
燃料供給装置	ECIマルチ(電子制御燃料噴射)	
燃料・タンク容量 (ℓ)	無鉛プレミアム・50	

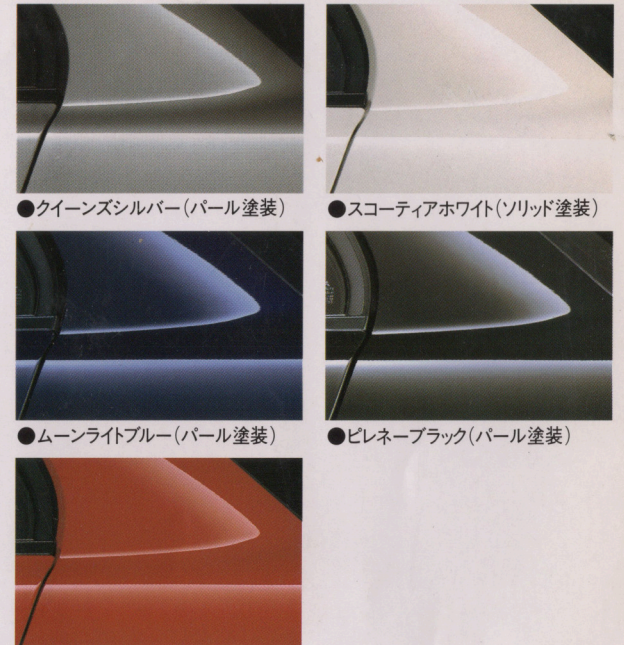
■動力伝達装置		
変速機形式	前進5段マニュアル	
変速比	第1速	2.750
	第2速	1.684
	第3速	1.160
	第4速	0.862
	第5速	0.617
後退	3.166	
最終減速比	5.443	

■走行装置		
ステアリング形式	ラック&ピニオン(パワーステアリング)	
サスペンション形式・前	マクファーソン・ストラット	
サスペンション形式・後	マルチリンク式	
主ブレーキ形式・前	ベンチレーテッドディスク(15インチ・2ポット)	
主ブレーキ形式・後	ディスク(14インチ)	
タイヤ	205/60R15 91H	

- RSエボリューションIIは、注文生産車です。
- 仕様変更は、発表なく実施することがあります。なお本仕様は運輸省届出値です。
- ボディカラー、内装、シート色は、フィルム・印刷インキの性質上、実際の色と異なって見えることがあります。※5:GSRエボリューションIIのサンルーフ付車の室内高は1120mmとなります。※6:モード走行時における燃料消費率の表示は、順次「10モード」から「10・15モード」に切り替わります。「10・15モード」は都市内高速走行等が加味されているため、同じ車両で測定した場合、「10モード」より平均的には小型乗用車では10%程度高い値(自工会調べ)となります。なお、燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。実際の走行時には、交通環境・道路・天候・運転・整備などの条件によって消費率は異なってきます。※7:エンジン出力表示には、ネット値とクロス値があります。「ネット」とは、エンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものであり、「クロス」とは、エンジン単体で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「クロス」よりも約15%程度低い値(自工会調べ)となっています。※8:装備類のオプション装着により、車両重量が1265kgを超える。10・15モード燃料消費率は9.7km/ℓとなります。
- 写真内のタイヤのトレッドパターンは、実際と異なる場合があります。

三菱自動車では、保証期間を大幅に延長しました。

BODY COLOR (インテリア基調色:ブラック)

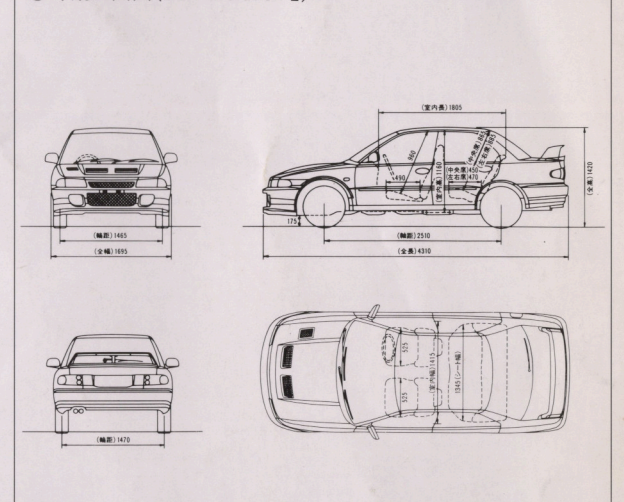


●クイーンズシルバー(パール塗装) ●スクーティアホワイト(ソリッド塗装)
●ムーンライトブルー(パール塗装) ●ビレネーブラック(パール塗装)

●モノコレッド(ソリッド塗装)

※RSエボリューションIIは、スクーティアホワイトのみとなります。

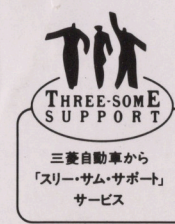
●外観四面図(GSR Evolution II)単位:mm



■一般保証部品3年または6万km ■特別保証部品5年または10万km

お車を守る保証体制 一般保証部品は、従来の1年または2万kmから、3年または6万kmへと、大幅に保証期間を延長。さらに特別保証部品でも、従来の3年または6万kmから、5年または10万kmへと保証期間を延長しました。期間と走行距離数に応じた2つの保証制度で、お客様の大切なお車をお守りします。詳しくは全国の三菱自動車販売会社ならびに三菱自動車指定サービス工場へお問い合わせください。※ただし、ジムカーナ、ラリー等競技車両として使用した場合は本保証の対象外となります。

定期点検においてください。いつも安全で快適にお乗りいただくために、定期的な点検整備をおすすめします。新車から1ヵ月または1,000km走行時と、6ヵ月または15,000km走行時の点検は無料。以降は、法律で定められた6ヵ月ごとの定期点検(有料)をご利用ください。また新車登録時から3年目と、以降2年ごとの車検も、ぜひ全国の三菱自動車販売会社ならびに三菱自動車指定サービス工場へご相談ください。



シートベルトをしめて、スピードをひかえめに。安全運転は三菱の願いです。

三菱自動車工業株式会社 お客様相談室
このカタログに関するお問い合わせは、お近くのギャラン店または右記のお客様相談室へ

- 東京 TEL.(03)3456-1122
- 札幌 TEL.(011)666-8899
- 大阪 TEL.(06) 361-0261
- 福岡 TEL.(092)934-3355